

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **2002091874 A**

(43) Date of publication of application: **29.03.02**

(51) Int. Cl.

G06F 13/00

H04L 12/54

H04L 12/58

(21) Application number: **2000320055**

(71) Applicant: **YES:KK**

(22) Date of filing: **13.09.00**

(72) Inventor: **YOSHITOMI TOSHIO**

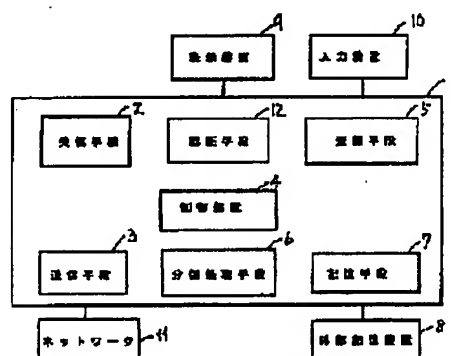
**(54) PROXY ELECTRONIC MAIL PROCESSOR AND
PROGRAM STORAGE MEDIUM**

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a proxy electronic mail processor for receiving electronic mail in place of an electronic mail recipient and performing sorting processing on registration conditions.

SOLUTION: The electronic mail, which arrives at plural electronic mail servers and is addressed to the electronic mail recipient, is received in place of the recipient and based on information contained in the electronic mail, sorting processing of the electronic mail is performed. On the registration conditions, the electronic mail is to be used for receiving refusal, transfer or routine mail transmission.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-91874

(P2002-91874A)

(43) 公開日 平成14年3月29日 (2002.3.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 13/00	6 1 0	G 0 6 F 13/00	6 1 0 F 5 K 0 3 0
H 0 4 L 12/54		H 0 4 L 11/20	1 0 1 B
12/58			

審査請求 未請求 請求項の数 3 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2000-320055(P2000-320055)

(22) 出願日 平成12年9月13日 (2000.9.13)

(71) 出願人 300066405

有限会社ワイ・イー・エス

兵庫県尼崎市西難波町2丁目23番9号

(72) 発明者 吉富 壽雄

兵庫県尼崎市西難波町2丁目23番9号

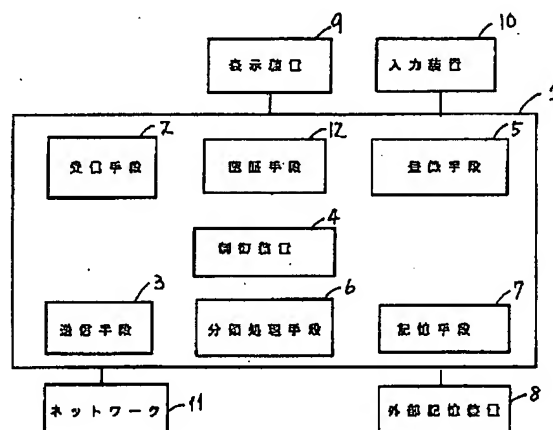
Fターム(参考) 5K030 GA17 GA20 HA06 LD11 LD12
LD20

(54) 【発明の名称】 電子メール代理処理装置及びプログラム記憶媒体。

(57) 【要約】

【課題】この発明は、電子メール受信者に代わって電子メールを受信し、登録条件により分類処理を行なう電子メール代理処理装置に関するものである。

【解決手段】電子メール受信者に代わって複数の電子メールサーバーに到着している受信者宛ての電子メールを受信し、電子メールに含まれる情報に基づいて電子メールを分類処理を行なう。登録条件により、受信拒否、転送、定型メール送信に使用します。



【特許請求の範囲】

【請求項1】ネットワークを介して情報交換を行う電子メール装置において、ネットワーク上の電子メールサーバーに書き込まれた電子メールを、電子メール受信者に代わって受信するために必要な情報を登録する登録手段と、登録情報を記憶する記憶手段を備え、上記の登録された情報に従って設定され電子メールサーバーから電子メール受信者に代わって電子メールを受信する受信手段と、受信した電子メールを記憶する記憶手段と、電子メール受信者を認証する認証手段と、電子メールを送信する送信手段を備えたことを特徴とする電子メール代理処理装置。

【請求項2】ネットワークを介して情報交換を行う電子メール装置において、電子メール受信者の指定する電子メールの分類処理条件を登録する登録手段と、分類処理条件を記憶する記憶手段を備え、上記の登録された分類処理条件に従って請求項1において記憶手段に記憶された電子メールを読み出し、分類処理条件を適用して分類処理を行う分類処理手段、分類処理結果を記憶する記憶手段を備えたことを特徴とする電子メール代理処理装置。

【請求項3】コンピュータに請求項1又は請求項2に記載の電子メール代理処理装置の機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能なプログラム記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はネットワークを通して情報交換を行なう電子メール装置とコンピュータによって読み取り可能なプログラム記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】コンピュータの普及により情報交換の手段としての電子メールが不可欠になっており、非常に便利に利用されている。また、一人で2個以上の電子メールアドレスを所有して使い分ける例が多数みられます。受け取る電子メールの量が増えるほど、自動化できるものは自動化したいと考えます。たとえば、受け取りたくない電子メールは拒否したい、自分に関係のない電子メールは関係のある人に転送したい、休暇中のため返信が遅くなりますなどの決まった文章の電子メールを電子メール発信者に自動で送りたい。しかし電子メールは受信者が電子メールサーバーからコンピュータに電子メールを受信して電子メール読み取り用プログラムで内容を確認するまで内容を知ることができません。受信を行わないと内容がわかりません。また、電子メールアドレスが2個以上の場合はその都度電子メールサーバーの電子メールを受信しなくてはなりません。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】電子メール受信者が登録したネットワーク上の電子メールサーバーから電子メ

ールを電子メール受信者に代わって受信し、電子メールを分類処理する条件を設定できる機能を持たせることにより、電子メール受信者は本当に必要とするメールのみをできるだけ通信費と時間をかけずに1ヶ所から受信できる機能や、特定の発信者や特定の語句を含んだ電子メールを受け取らない機能、別の電子メールアドレスに電子メールを転送する機能、決まった文章の電子メールを自動的に送信する機能を提供する。またこの機能をコンピュータに実現させるプログラムを記憶したプログラム記憶媒体の提供を目的とする。

【0004】

【課題を解決する手段】請求項1の電子メール代理処理装置は、電子メール受信者に代わって複数の電子メールサーバーに到着している受信者宛ての電子メールを定期的に受信し、記憶手段により外部記憶装置に記憶し、電子メール受信者を認証手段により認証したうえで電子メール受信者からの要求により外部記憶装置に記憶した電子メールを送信します。電子メール受信者は2個以上のメールアドレスがある場合でも電子メール代理処理装置に受信情報を設定するだけで1ヶ所からすべての電子メールを受信できます。受信者のコンピュータの受信情報の設定も1ヶ所の設定のみですべての電子メールアドレスの電子メールの受信が可能です。

【0005】請求項2では請求項1で記憶された電子メールを分類処理条件に従って分類処理する分類処理手段を備える。分類処理条件とは受信した電子メールに含まれる情報に基づいて電子メールを処理する条件をいう。分類条件と処理内容を設定する事により以下のような使用が可能です。特定の発信者の電子メールや特定の語句を含んだ電子メールを受け取らない、別の電子メールアドレスに転送、決まった文章の電子メールを自動的に返信すること。

【0006】請求項3の、プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能なプログラム記憶媒体には、コンピュータで請求項1又は請求項2を実現するためのプログラムを記録しています。

【0007】

【発明の実施形態】図面を参照して本発明の実施の形態を説明する。図1は本発明の電子メール代理処理装置の構成を示すブロック図である。コンピュータ1は、電子メールの受信を行う受信手段2、電子メールの送信を行う送信手段3、制御を行う制御手段4、情報を登録する登録手段5、電子メールの分類処理を行う分類処理手段6、認証を行う認証手段12、情報を記憶する記憶手段7、ネットワーク11、外部記憶装置8、表示装置9、入力を行う入力装置10より構成される。

【0008】まず、受信手段2がネットワーク上の電子メールサーバーより電子メール受信者に代わって電子メールを受信する。図2は受信手段2が電子メールを受信する際に使用する電子メール受信情報のデータ構造を示

す図であり、あらかじめ登録手段5により表示装置9と入力装置10により外部記憶装置8に登録され記憶しているとする。図2の電子メール受信情報は、次の2種類のデータで構成されている。電子メール受信者を認証するためのデータ、認証用ID15とパスワード16、電子メールを受信するのに必要なデータ、電子メールアドレス17、電子メール受信用パスワード18と電子メールサーバー名称19である。登録された電子メール受信情報には図2のように1レコード目には認証するためのデータと受信するためのデータ、2レコード目以降では受信するためのデータが記憶される。受信手段2はネットワークを介して登録された電子メールサーバーに接続し、登録された電子メール受信用パスワードを使用して該当電子メールアドレスの到着電子メールを受信し、記憶手段7により外部記憶装置8に記憶する。図3は受信手段2が電子メール受信を行なうフローチャートである。

【0009】図4は、上記で受信した電子メールを分類処理する時に使用する分類処理条件を表示装置9に表示したもので、データ構造は図5の内容である。あらかじめ登録手段5により表示装置9と入力装置10を使用して、記憶手段7により外部記憶装置8に記憶されているとする。次に、受信手段2により受信され記憶手段7により記憶された電子メールは図5、図6、図7、図8、のデータ構造で登録された分類条件と処理に応じた処理を行う。図9は分類処理を行なうフローチャートである。図5、図6、図7、図8、の分類処理は次のように行われる。図5では、発信者の電子メールアドレスがab1の場合、電子メールはそのまま破棄される。図6では、発信者の電子メールアドレスがab2の場合、電子メールは電子メールアドレスab10へ転送処理されます。図7では、発信者の電子メールアドレスがab3の場合、決まった文章の電子メールannai-mailが発信者宛に送信されます。図8では、電子メールの中に儲かるという語句が含まれている場合、電子メールはそのまま破棄される。分類処理条件に該当しない場合は、記憶手段7により外部記憶装置8に電子メール受信者へ送信する電子メールとして記憶されます。

【0010】次に電子メール受信者より電子メールの受信要求があった場合、認証手段により認証用ID15とパスワード16によって認証された場合には送信手段3は電子メール受信者用に記憶手段7により外部記憶装置8に記憶されている電子メールを電子メール受信者向けに送信する。

【0011】

【発明の効果】請求項1の電子メール代理処理装置は、電子メール受信者の代わりに、電子メールを受信します。電子メール受信者は電子メール代理処理装置から電

子メールを受信すれば、2個以上の電子メールアドレスに届いている電子メールでも一度に受信でき、大幅な時間と通信費の削減でき作業効率がアップします。

【0012】請求項2の分類処理条件の設定方法により、特定発信者よりの電子メールの受信拒否、別の電子メールアドレスへの転送、決まった文章の電子メールの送信が自動化され希望する電子メールのみを効率的に受信できます。大幅な時間と通信費の削減でき作業効率がアップします。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の電子メール代理処理装置の構成を示すブロック図

【図2】受信手段2が電子メールを受信する際に使用する電子メール受信情報のデータ構造を示す図

【図3】受信手段2が電子メール受信を行なうフローチャート

【図4】電子メールを分類するとき使用する分類処理条件を表示装置9に表示した図

【図5】上記分類処理条件のデータ構造を示す図（電子メールを廃棄する場合）

【図6】上記分類処理条件のデータ構造を示す図（電子メールを転送する場合）

【図7】上記分類処理条件のデータ構造を示す図（決まった文章の電子メールを送信する場合）

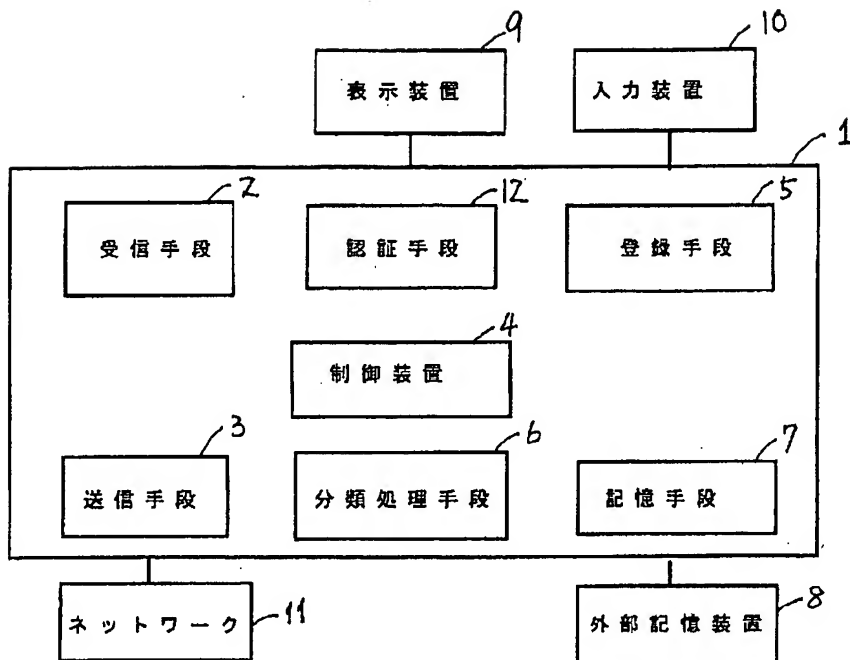
【図8】上記分類処理条件のデータ構造を示す図（決まった語句を含むメールを廃棄する場合）

【図9】分類処理を行なうフローチャート

【符号の説明】

- 1 コンピュータ
- 2 受信手段
- 3 送信手段
- 4 中央処理装置
- 5 登録手段
- 6 分類処理手段
- 7 記憶手段
- 8 外部記憶装置
- 9 表示装置
- 10 入力装置
- 11 ネットワーク
- 12 認証手段
- 13 認証データと電子メールを受信するためのデータ
- 14 電子メール受信するためのデータ
- 15 認証用ID
- 16 パスワード
- 17 メールアドレス
- 18 メール受信用パスワード
- 19 メールサーバー名称

【図1】



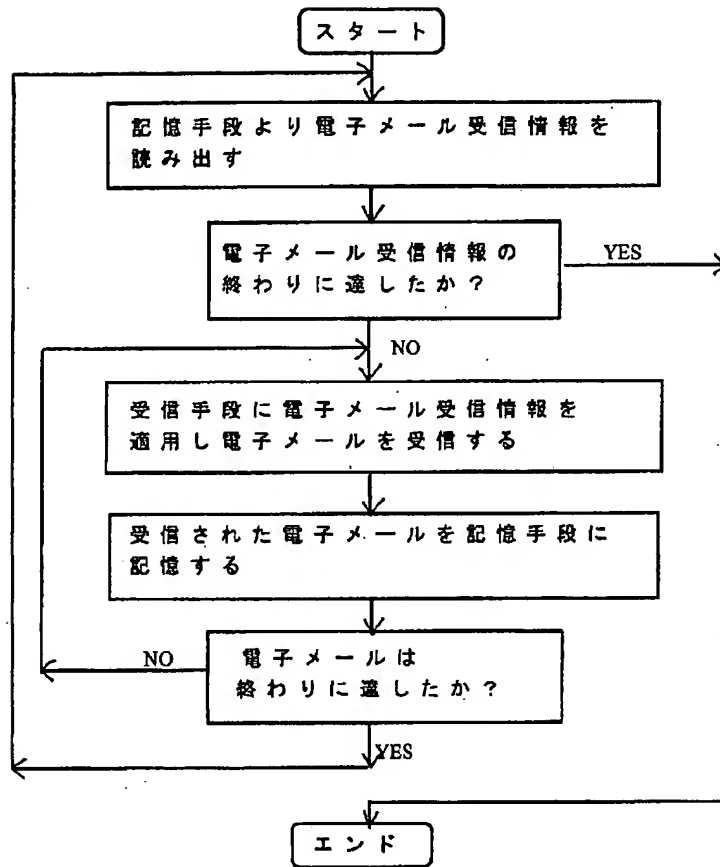
【図2】

15 認証用 ID	16 パスワード	17 メール アドレス	18 メール受信用 パスワード	19 メールサーバー 名称
tanaka	tnk001	tanaka	tanaka001	mail.co.jp
		ytanaka	tanaka002	mail2.co.jp

【図5】

分類	分類条件	処理	処理条件
発信者	ab1	廃棄	

【図3】



【図4】

分類	:	発信者
分類条件	:	abl
処理	:	廃棄
処理条件	:	

【図6】

分 類	分類条件	処 理	処理条件
発信者	ab2	転送	ab10

【図7】

分 類	分類条件	処 理	処理条件
発信者	ab3	送信	annai-mail

【図8】

分 類	分類条件	処 理	処理条件
語句	儲かる	廃棄	

【図9】

